

令和 8 年度 企画展開催要領（案）

1 名称

芸術の都あつぎⅠ ―近世厚木の絵師・文人たち―

2 趣旨

古より絵画をはじめとする芸術作品は、人々の日々の暮らしに寄り添い、生活に潤いと彩りを与えてきました。

近世、交通の要衝となった厚木では、人々の往来によって江戸庶民文化がもたらされ、厚木宿、荻野新宿という二つの宿場を中心に多くの絵師や文人たちが生まれ、活躍しています。

地域の名家に残された高名な絵師や書家たちの作品をはじめ、地域の寺社に残る芸術や庶民の文化生活に寄り添った絵画や調度など、大切に守り伝えられた資料からは近世厚木の豊かな文化生活がうかがえます。

本企画展は、市域由来の絵師・文人たちにまつわる作品を一堂に介しご覧いただくことで、当地の豊かな芸術性に触れ、それらを大切に伝えてきた人々の努力に思いを致す貴重な機会にさせていただくと共に、市民の芸術への欲求を満たす目的で実施するものです。

3 展示構成と展示物

ホール 浮世絵で「あつぎ」を見る

廊下 寺の芸術―天井絵―

企画展示室

【前期】（約 20 点）

（1）寺社の芸術 1

① 厚木神社

斎藤鐘輔「厚木神社水鉢銘」（拓本）

② 小野神社

喜多梅巖：「閑香大明神」軸、「八幡大武神・天照皇太神・春日大明神」軸、「地神」軸（当館所蔵）

（2）寺社の芸術 2

③ 島崎旦良筆「釋迦三尊十八羅漢図」【厚木市指定文化財】（養徳

寺寄託)

- ④ 「絹本著色弁財天十五童子像」【厚木市指定文化財】(妙傳寺寄託)

(3) 厚木の文人(前・後期共通)

- ⑤ 井上五川筆「蟹殿洞々肖像」(当館所蔵)
⑥ 蟹殿脇息(個人所蔵・借用)
⑦ 蟹殿洞々「まとまうし」(当館所蔵)
⑧ 五柏園丈水文台・狂歌歌合扇面(個人所蔵・借用)
⑨ 「諸国正風俳諧士番附」(当館所蔵)
⑩ 歌川広重「東海道名所十」(当館所蔵)
⑪ 徠雲斎桐谷鳥習「袁中郎流挿花図絵」(当館所蔵)

(4) 寺社の芸術3

- ⑫ 井上五川筆「紙本著色仏涅槃図」(養徳寺寄託)
⑬ 井上五川筆「馬頭観音」(当館所蔵)

(5) 家伝の芸術1

- ⑭ 狩野常信「神君徳川家康像」【厚木市指定文化財】(厚木・溝呂木家寄託)
⑮ 香雲「溝呂木金麴肖像」(厚木・溝呂木家寄託)
⑯ 渡辺崋山「厚木六勝図」(当館所蔵)
⑰ 渡辺崋山『游湘日記』(当館所蔵)

(6) 地域の芸術1

- ⑱ 天利五勇・他「模写」「地口行燈下絵」(当館所蔵)

【後期】(約20点)

(1) 家伝の芸術2

- ① 下島五雲「六曲一隻屏風」(個人所蔵・借用)

(2) 家伝の芸術3

- ② 歌川国経「大黒天図」(個人所蔵・借用)
③ 歌川国経「文を読む女」(当館所蔵)
④ 歌川国経「伊勢原比比多神社奉納絵馬」(複製)(当館所蔵)
⑤ 歌川豊国「宝珠図」1(当館所蔵)
⑥ 歌川豊国「宝珠図」2(当館所蔵)

(3) 厚木の文人（前・後期共通）

(4) 家伝の芸術 4

⑦ 岡本秋暉「孔雀図」 (当館所蔵)

⑧ 岡本秋暉「老松に鶴図」 (当館所蔵)

⑨ 岡本秋暉「画帳」 (当館所蔵)

⑩ 岡本隆徳「書軸」 (個人所蔵・借用)

⑪ 岡本太郎「絵画」 (個人所蔵・借用)

(5) 家伝の芸術 5

⑫ 井上五川「猿図」 (個人所蔵・借用)

⑬ 井上五川「三平**肖像」 (個人所蔵・借用)

⑭ 井上五川「竜図」 (当館所蔵)

(6) 地域の芸術 2

⑮ 井上五川（模写） (当館所蔵)

4 会期：令和8年10月10日(土)から12月6日(日)まで

前期：10月10日(土)～11月8日(日)

後期：11月9日(月)～12月6日(日)

5 会場 あつぎ郷土博物館 エントランスホール、廊下、企画展示室

6 主催 厚木市

7 協力 養徳寺、妙傳寺、厚木神社、他（調整中）

8 関連事業

(1) 講演会

① 講演会（予定）

10月中旬 13時30分から15時30分

「近世あつぎの絵師たち その仕事と魅力」（仮）

佐伯英里子氏（厚木市文化財保護審議会委員）

② 講演会（予定）

11月中旬 13時30分から15時30分

「再発見！ あつぎの絵師 歌川国経」（仮）

平本元一氏（厚木市史編集委員会委員）

③ 講演会（調整中）

「あつぎ地方絵師の系譜と魅力」（仮）

日時、講師について詳細は現在検討中

（２）ワークショップ（各月１回開催予定）

① 10月 近世石造物拓本体験（道標）（予定）

② 11月 近世古文書裏打ち体験（襖下張り文書）（予定）

③ 12月 浮世絵摺り体験（来年のカレンダーを作る）（予定）

（３）展示解説 13時30分から30分程度

① 10月17日（土）

② 11月21日（土）

③ 12月6日（日）